

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 7 部門第 3 区分  
【発行日】令和 6 年 3 月 22 日(2024.3.22)

【国際公開番号】WO2021/237165  
【公表番号】特表 2023-526585(P2023-526585A)  
【公表日】令和 5 年 6 月 22 日(2023.6.22)  
【年通号数】公開公報(特許)2023-116  
【出願番号】特願 2022-567879(P2022-567879)  
【国際特許分類】  
H 0 4 N 1 9 / 7 0 ( 2 0 1 4 . 0 1 )  
【 F I 】  
H 0 4 N 1 9 / 7 0

10

【手続補正書】  
【提出日】令和 6 年 3 月 8 日(2024.3.8)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】特許請求の範囲  
【補正対象項目名】全文  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【特許請求の範囲】  
【請求項 1】

20

映像を符号化するためのコンピュータ実施方法であって、

ピクチャパラメータセット ( P P S ) を参照する現在のピクチャのピクチャヘッダシンタックス又はスライスヘッダ内に第 2 のフラグ及び第 1 のインデックスがあるかどうかを示すために P P S 内の第 1 のフラグをシグナリングすることであって、前記第 2 のフラグは、シーケンスパラメータセット ( S P S ) 内でシグナリングされる参照ピクチャリスト 1 に関連する参照ピクチャリスト構造の 1 つに基づいて前記参照ピクチャリスト 1 が導出されるかどうかを示し、前記第 1 のインデックスは、前記参照ピクチャリスト 1 に関連し

30

かつ前記参照ピクチャリスト 1 の導出に使用される参照ピクチャリスト構造の、前記 S P S 内に含まれる前記参照ピクチャリスト 1 に関連する前記参照ピクチャリスト構造のリストに対するインデックスであること、  
前記第 1 のインデックス及び第 2 のインデックスをシグナリングするかどうかを決定することであって、前記第 2 のインデックスは、参照ピクチャリスト 0 に関連し

かつ前記参照ピクチャリスト 0 の導出に使用される参照ピクチャリスト構造の、前記 S P S 内に含まれる前記参照ピクチャリスト 0 に関連する参照ピクチャリスト構造のリストに対するインデックスであること、  
前記第 2 のインデックスがシグナリングされないことに応答し、前記第 2 のインデックスの値を決定することであって、前記第 2 のインデックスの前記値を決定することは、

40

前記参照ピクチャリスト 0 に関連する最大 1 つの参照ピクチャリスト構造が前記 S P S 内に含まれる場合、前記第 2 のインデックスの前記値を 0 に等しいように決定することを含むこと、  
前記第 1 のインデックスがシグナリングされないことに応答し、前記第 1 のインデックスの値を決定することであって、前記第 1 のインデックスの前記値を決定することは、

前記参照ピクチャリスト 1 に関連する最大 1 つの参照ピクチャリスト構造が前記 S P S 内に含まれる場合、前記第 1 のインデックスの前記値を 0 に等しいように決定すること、及び  
前記第 1 のフラグが 0 に等しく前記第 2 のフラグが 1 に等しい場合、前記第 1 のインデックスの前記値を前記第 2 のインデックスの前記値に等しいように決定すること

50

を含むこと、

前記第 1 のインデックスに基づいて前記参照ピクチャリスト 1 を導出すること又は前記第 2 のインデックスに基づいて前記参照ピクチャリスト 0 を導出すること、及び

前記参照ピクチャリスト 1 又は前記参照ピクチャリスト 0 に基づいて前記現在のピクチャを符号化すること

を前記装置に行わせるために前記命令を実行するように構成される、コンピュータ実施方法。

【請求項 2】

方法に基づいて処理するための映像のビットストリームを記憶する非一時的コンピュータ可読媒体であって、前記方法は

10

現在のピクチャのピクチャヘッダシンタックス又はスライスヘッダ内に第 2 のフラグ及び第 1 のインデックスがあるかどうかを示す第 1 のフラグの値を決定することであって、前記第 2 のフラグは、シーケンスパラメータセット ( S P S ) 内でシグナリングされる参照ピクチャリスト 1 に関連する参照ピクチャリスト構造の 1 つに基づいて前記参照ピクチャリスト 1 が導出されるかどうかを示し、前記第 1 のインデックスは、前記参照ピクチャリスト 1 に関連しかつ前記参照ピクチャリスト 1 の導出に使用される参照ピクチャリスト構造の、前記 S P S 内に含まれる前記参照ピクチャリスト 1 に関連する前記参照ピクチャリスト構造のリストに対するインデックスであること、

前記第 1 のインデックス及び第 2 のインデックスがあるかどうかを決定することであって、前記第 2 のインデックスは、参照ピクチャリスト 0 の導出に使用される前記参照ピクチャリスト 0 に関連する参照ピクチャリスト構造の、前記 S P S 内に含まれる前記参照ピクチャリスト 0 に関連する参照ピクチャリスト構造のリストに対するインデックスであること、

20

前記第 2 のインデックスがないことに応答し、前記第 2 のインデックスの値を決定することであって、前記第 2 のインデックスの前記値を決定することは、前記参照ピクチャリスト 0 に関連する最大 1 つの参照ピクチャリスト構造が前記 S P S 内に含まれる場合、前記第 2 のインデックスの前記値を 0 に等しいように決定することを含むこと、

前記第 1 のインデックスがないことに応答し、前記第 1 のインデックスの値を決定することであって、前記第 1 のインデックスの前記値を決定することは、前記参照ピクチャリスト 1 に関連する最大 1 つの参照ピクチャリスト構造が前記 S P S 内に含まれる場合、前記第 1 のインデックスの前記値を 0 に等しいように決定すること、及び

30

前記第 1 のフラグが 0 に等しく前記第 2 のフラグが 1 に等しい場合、前記第 1 のインデックスの前記値を前記第 2 のインデックスの前記値に等しいように決定すること

を含むこと、

前記第 1 のインデックス及び前記第 2 のインデックスに基づいて現在のピクチャを復号化すること

を含む、非一時的コンピュータ可読媒体。

【請求項 3】

40

映像を復号化するためのコンピュータ実施方法であって、

映像ビットストリームを受信すること、

現在のピクチャのピクチャヘッダシンタックス又はスライスヘッダ内に第 2 のフラグ及び第 1 のインデックスがあるかどうかを示す第 1 のフラグの値を決定することであって、前記第 2 のフラグは、シーケンスパラメータセット ( S P S ) 内でシグナリングされる参照ピクチャリスト 1 に関連する参照ピクチャリスト構造の 1 つに基づいて前記参照ピクチャリスト 1 が導出されるかどうかを示し、前記第 1 のインデックスは、前記参照ピクチャリスト 1 に関連しかつ前記参照ピクチャリスト 1 の導出に使用される参照ピクチャリスト構造の、前記 S P S 内に含まれる前記参照ピクチャリスト 1 に関連する前記参照ピクチャリスト構造のリストに対するインデックスであること、

50

前記第 1 のインデックス及び第 2 のインデックスの値を決定することであって、前記第 2 のインデックスは、参照ピクチャリスト 0 に関連しかつ前記参照ピクチャリスト 0 の導出に使用される参照ピクチャリスト構造の、前記 S P S 内に含まれる前記参照ピクチャリスト 0 に関連する参照ピクチャリスト構造のリストに対するインデックスであること、

前記第 1 のインデックス及び前記第 2 のインデックスに基づいて現在のピクチャを復号化すること

を含み、

前記第 2 のインデックスがなく、前記第 2 のインデックスの値は、

前記参照ピクチャリスト 0 に関連する最大 1 つの参照ピクチャリスト構造が前記 S P S 内に含まれる場合、0 に等しいように決定され、

10

前記第 1 のインデックスがなく、前記第 1 のインデックスの値は、

前記参照ピクチャリスト 1 に関連する最大 1 つの参照ピクチャリスト構造が前記 S P S 内に含まれる場合、0 に等しいように決定され、かつ

前記第 1 のフラグが 0 に等しく前記第 2 のフラグが 1 に等しい場合、前記第 2 のインデックスの値に等しいように決定される、コンピュータ実施方法。

20

30

40

50